

「年中」さんが、「真岡・浪漫ひな飾り」見学に！



2月19日(水)、真岡市久保講堂で行なわれている「真岡・浪漫ひな飾り」を年中組が見学しました。

10時30分頃に園バスで出発しました。

会場に着き、入口で係の方に「おはようございます。」と元気に挨拶をして中に入りました。靴を上手にならべ、並んで入場しました。

(集団行動がきちんとできるようになってきています。遊びとの違いをしっかりと認識して行動に移すことができます。)

会場に入ると、前方一面に「七段飾りのひな人形」がいくつも飾られ見る人を圧倒します。園児たちも「うあー、たくさんある」「すごくきれいだね」など

と感嘆の声を上げていました。また、通路の両サイドには「つるし雛」も飾られていて、子どもたちの目を楽しませてくれます。その中には、「鳥」「まねき猫」「人形」など様々に飾りつけられたものが並んでいました。子どもたちに一番気に入られた「飾り雛」が「イチゴをモチーフにした」もので、見たとたん「アー、イチゴだ、イチゴだ。」と嬉しそうに声を張り上げていました。真岡市を代表する作物である「イチゴ」は、子どもたちにとっても特別な存在であるということが分かりました。

会場の中を一回り、緊張しながらも静かに見学することができました。さすが年中さんですね。

【写真】もうすぐ最上級生になる年中さん。見学前のあいさつもしっかりとでき、落ち着いた態度で見学することができました。男の子も、色鮮やかな「ひな人形」を嬉しそうに見学していました。

クラスの集合写真。滅多に見ることができない、とても大きな七段飾り。大きさに圧倒されたのか、「スゴイ!」「とってもきれい。」などの感想が自然と口から。いろいろなものを見聞きして、いろいろなことを感じる大切ですね!